

平成 16 年度「東京都の学校保健統計書」歯科疾患抜粋

(4) 歯科疾患について

4-1 う歯について

ア)う歯(むし歯)被患率について(表 3、図 12)

う歯(むし歯)被患率とは、むし歯(治療済みのむし歯を含む。)のある者の割合である。平成 16 年度のう歯被患率は、小学校 64.30%、中学校 63.51%、高等学校 78.63%と年々減少傾向が続いている。

小学校、中学校における、永久歯のう歯のある者の率についても、年々減少している。

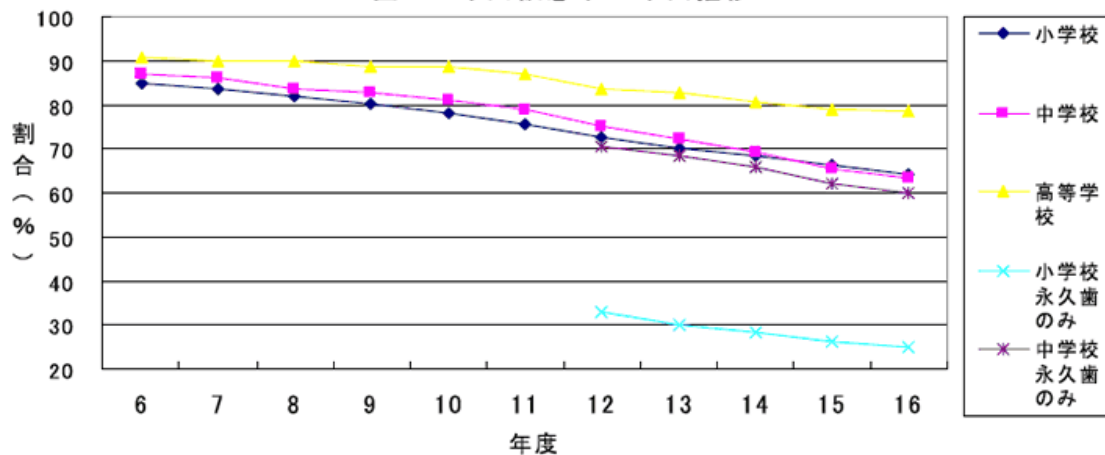
また、う歯被患率は全体的に男子に比較して女子の方が高い傾向にあるが、近年、小学校においては、男子に比較して女子の方が低くなっている。

表 3 う歯(むし歯)被患率の年次推移

単位:%

		平成										
		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
小学校	合計	84.72	83.58	81.93	80.21	77.94	75.68	72.59	70.01	68.26	66.32	64.30
	男子	84.32	83.52	81.78	80.13	78.06	75.79	72.89	70.59	68.79	67.06	65.00
	女子	85.16	83.65	82.09	80.30	77.81	75.57	72.26	69.40	67.70	65.54	63.55
中学校	合計	87.03	85.92	83.72	82.60	81.07	79.04	75.18	72.13	69.28	65.48	63.51
	男子	85.15	83.91	81.51	80.52	78.94	76.74	72.56	69.37	67.16	62.93	61.17
	女子	89.17	88.22	86.23	84.95	83.45	81.59	78.11	75.18	71.61	68.29	66.09
高等学校	合計	90.79	89.71	89.98	88.82	88.46	86.86	83.38	82.62	80.44	78.75	78.63
	男子	89.95	88.74	88.87	87.42	86.97	84.82	81.57	80.78	79.00	76.35	76.31
	女子	91.74	90.83	91.20	90.32	90.03	88.97	85.24	84.46	81.87	81.12	80.94

図 12 う歯被患率の年次推移



イ)小学校第6学年児童、中学校第1学年生徒の永久歯の一人平均う歯経験歯数(DMFT 指数)について(表4、図13)

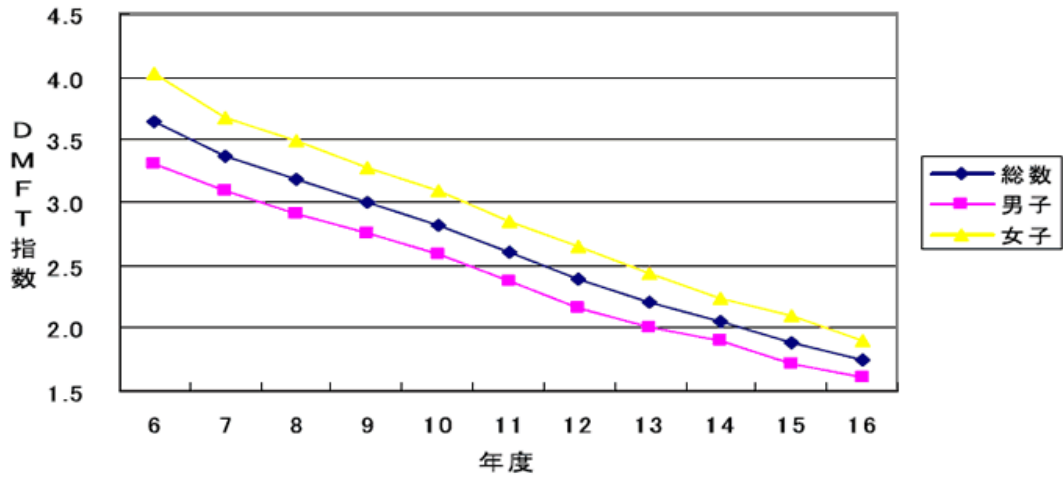
DMFT 指数の年次推移を表4、及び図13に示す。平成16年度小学校第6学年児童(11歳)及び、中学校第1学年生徒(12歳)のDMFT 指数の都平均は、それぞれ1.18、1.74となり、減少傾向が続いている。

DMFT 指数は、小学校第6学年、中学校第1学年、いずれにおいても、男子に比較して、女子の方が高くなっている。

表4 永久歯のDMFT 指数の年次推移
(小学校第6学年、中学校第1学年)

		平成											
		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
小学校 第6学年	総	DMFT指数	2.66	2.47	2.38	2.23	2.05	1.90	1.70	1.57	1.45	1.29	1.18
	数	喪失歯数(M)	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
		処置歯数(F)	1.99	1.89	1.82	1.72	1.56	1.44	1.27	1.16	1.07	0.94	0.82
		未処置歯数(D)	0.67	0.58	0.55	0.51	0.49	0.46	0.42	0.41	0.38	0.35	0.35
		男	DMFT指数	2.44	2.26	2.20	2.04	1.87	1.73	1.54	1.43	1.34	1.18
	子	喪失歯数(M)	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
		処置歯数(F)	1.80	1.70	1.66	1.56	1.41	1.29	1.14	1.05	1.00	0.85	0.74
		未処置歯数(D)	0.63	0.55	0.53	0.48	0.46	0.43	0.40	0.38	0.34	0.32	0.32
		女	DMFT指数	2.91	2.70	2.57	2.43	2.24	2.08	1.87	1.73	1.56	1.42
	子	喪失歯数(M)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01
		処置歯数(F)	2.19	2.09	2.00	1.88	1.72	1.59	1.41	1.14	1.14	1.06	0.91
		未処置歯数(D)	0.71	0.60	0.57	0.54	0.52	0.49	0.45	0.45	0.42	0.37	0.38
総		DMFT指数	3.64	3.36	3.18	3.00	2.82	2.60	2.39	2.21	2.05	1.90	1.74
中学校 第1学年	数	喪失歯数(M)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02
		処置歯数(F)	2.57	2.44	2.31	2.21	2.09	1.90	1.73	1.57	1.44	1.31	1.17
		未処置歯数(D)	1.04	0.90	0.85	0.77	0.72	0.69	0.65	0.62	0.60	0.57	0.56
		男	DMFT指数	3.30	3.09	2.91	2.75	2.58	2.38	2.16	2.01	1.90	1.72
	子	喪失歯数(M)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01
		処置歯数(F)	2.31	2.21	2.09	2.00	1.89	1.73	1.54	1.40	1.32	1.16	1.28
		未処置歯数(D)	0.97	0.86	0.80	0.74	0.67	0.64	0.61	0.59	0.57	0.54	0.52
		女	DMFT指数	4.02	3.68	3.49	3.28	3.09	2.84	2.65	2.43	2.24	2.09
	子	喪失歯数(M)	0.00	0.00	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03
		処置歯数(F)	2.87	2.70	2.57	2.45	2.30	2.08	1.94	1.75	1.58	1.47	1.28
		未処置歯数(D)	1.12	0.95	0.90	0.80	0.77	0.74	0.69	0.66	0.64	0.60	0.59

図13 DMFT指数の年次推移（中学校第1学年）

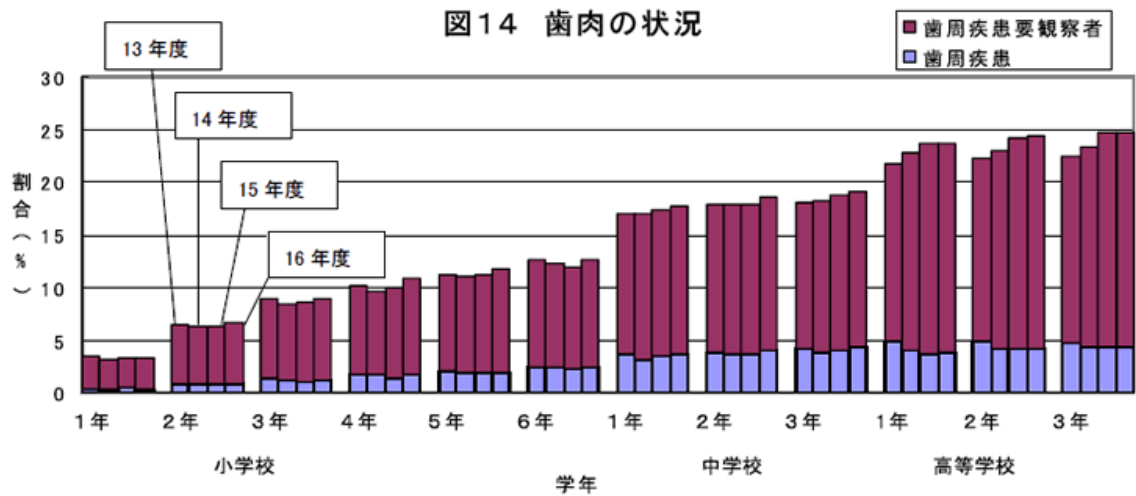


永久歯の一人平均う歯経験歯数（DMFT 指数）の算出方法
 DMFT 指数とは、永久歯のむし歯経験歯が一人あたり何本あるかを示す。
 D…decayed：永久歯のむし歯で未処置の歯
 M…missing because of decayed：むし歯が原因で失った永久歯
 F…filled：永久歯のむし歯で処置を完了した歯
 （TはTeeth＝歯の略）

$$\text{DMFT 指数} = \frac{\text{被検者のDMF 歯の合計}}{\text{被検者数}}$$

4-2 歯肉の状態について(図14)

歯肉の状態を学年別にみると、歯周疾患及び歯周疾患要観察者の割合は学年が進むにしたがって増加している。



出典:『東京都の学校保健統計(歯科疾患)』

上記コンテンツは、東京都教育委員会のホームページに掲載されている『東京都の学校保健統計書』の”歯科疾患”の部分を抜粋し再掲したものです。全統計は、下記URLにてダウンロード(PDF)可能です。

『東京都の学校保健統計書』の閲覧方法 (<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/>)

次のページの順序で、目的のページに行くことができます。(トップページ⇒各部課からのお知らせ⇒学務部⇒次代を担う子どもたちの健康づくり⇒東京都の学校保健統計調査)